

### 3 成人祭経費（担当：社会教育グループ）

事業仕分けの結果

#### 仕分け結果：登別市（要改善）

成人として自覚を持つ一つの機会であり、成人となった青年を祝い励ます意義は認められる。

全国に散らばっている同級生との絆を強める意味もある。ただ、成人式が地域づくりに参画する契機となるとは考えにくい。

時代とともに成人式の様態も変わるものであり、登別らしい成人式を期待したい。

過去のやり方の踏襲にとどまらず、全国の事例などを参考にしながら、運営や企画について創造的な取り組みが求められる。現在の会場にこだわらず、市民会館でやっても良いし、夕方にやるといった選択肢も考えられる。

市の考え方

#### 仕分け結果に対する事業の方向性：維持

成人祭は、日本各地で行われている人生の節目となる行事であり、新成人が大人としての自覚を持ち、意識の向上を図ることができるよう、登別市成人祭実行委員会の主催により成人祭を開催し、登別らしい成人祭を作り上げていきます。



当初予算の状況	平成23年度	平成22年度	差 額	事業仕分けによる純粋な効果額
	526千円	496千円	30千円	—

### 4 市民生涯学習推進講座（担当：社会教育グループ）

事業仕分けの結果

#### 仕分け結果：登別市（要改善）

市民の生涯学習推進は必要だが、ときめき大学、婦人短期大学ともに受講生が減少しつつあり、生涯学習の『場』のあり方を再考する時期にきている。

市でも、この二つを統合する検討が進められているが、十分内容を精査・検討して、市民の要望に応える新しい大学を目指すことが望まれる。

受講料が高くて魅力がある講座を加える、夜の開講などの検討も必要。なお、統合しても受講者の減少傾向が続く場合には、数年後に廃止を含めて改めて検討する必要がある。

市の考え方

#### 仕分け結果に対する事業の方向性：改善

事業仕分けの結果や新入生の減少が続いていることを踏まえ、ときめき大学と婦人短期大学を統合し、新規生涯学習推進講座の開設を行います。

市民が自分自身で講座を選択するなど、新たな仕組みを取り入れながら、市民が生涯を通じて学習活動を行うことができる環境を整え、生涯学習社会の実現を図るため、家庭教育学級・市民マイプラン講座などの事業を実施していきます。

なお、平成23年度は、新規生涯学習推進講座の開設（ときめき大学・婦人短期大学の統合）により、予算額が減額となっています。

当初予算の状況	平成23年度	平成22年度	差 額	事業仕分けによる純粋な効果額
	2,022千円	2,425千円	△403千円	△403千円

### 5 国際交流推進事業（担当：企画グループ）

事業仕分けの結果

#### 仕分け結果：登別市（要改善）

全市民的な国際交流を図るような、各種団体との関わりが大切である。

インターネットの活用、学校間交流など、事業自体の内容を見直す必要がある。

成果を確認できるような事業展開（団体の育成など）も必要である。今後は、民間に委託していく方向も検討すべき。



市の考え方

#### 仕分け結果に対する事業の方向性：改善

本事業については、今後においても、国際交流推進団体との意見交換会を開催し、情報交換や情報共有に努めるとともに地域の国際化を推進するため、友好都市との交流や国際理解講座を通じて市民に異文化交流の機会を提供していきます。

サイパン市の中学生との交流では、中学生同士がインターネットを活用して交流できるよう検討を進めるとともに、サイパン市の中学生が来訪した際に交流する学校を増やし、ホームステイを通じて中学生や市民との交流を深めていきます。

なお、平成23年度は、サイパン市への親善訪問を行わないことから、予算額が減額となっています。

当初予算の状況	平成23年度	平成22年度	差 額	事業仕分けによる純粋な効果額
	248千円	698千円	△450千円	—

### 6 中学生海外派遣事業（担当：企画グループ）

事業仕分けの結果

#### 仕分け結果：民間

中学2年生という多感な時期に実施する理由は分かるが、基金が無い状況で実施することは難しい。引率者旅費の費用弁償の圧縮が考えられる。

今後の実施については広く意見を求める必要がある。参加者の追跡調査、成果を確認した上で検討する必要もある。

今後、NPOに移管することも検討すべきである。参加費については近隣市町村も参考に、保護者理解を図ることも肝要である。

市の考え方

#### 仕分け結果に対する事業の方向性：改善

本事業については、登別市行財政改革実施プランの検討項目に加え、民間団体と連携するなど新たな実施方法を検討します。

検討に当たっては、近隣市町の取り組みやこれまでの派遣生徒の動向も参考に国際交流推進団体や教育関係者と意見交換を行い、広く意見を求めていきます。



当初予算の状況	平成23年度	平成22年度	差 額	事業仕分けによる純粋な効果額
	2,460千円	2,490千円	△30千円	—

平成22年度事業仕分けの  
予算反映についてお知らせします